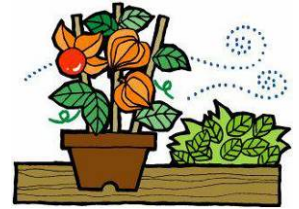


高勢地域だより

発行：高勢地域協議会 E-mail：takase@town.misasa.tottori.jp



地域ボランティアによる草刈作業を実施！

日時：平成21年7月12日（日）
場所：町道鉛山～柿谷線 約2.0 km
林道柿谷線 約1.5 km
時間：8：30～12：30
※行政から除草作業業務の委託を受ける
参加ボランティア 17名

日時：平成21年7月14日（火）
場所：町道実光神倉線 約2.5 km
時間：8：00～14：00
参加ボランティア 11名

高勢地域協議会では、行政から地域内3路線の草刈作業を受託し協議会全代議員の他に地域住民からボランティアを募集し作業を実施しました。

奥部集落では、高齢化、人口流出等に対応できない路線が増えており、作業に参加したボランティアは、車両の通行を妨げる道路沿いに生い茂った草の刈払いや、朽ちた倒木の伐採除去などの環境美化に努めました。

梅雨時でもあり、草木の成長が盛んで草刈作業後の収集にひと苦労しましたが、終了後は、心地よい汗と満足感で価値ある一日でした。



夏期休暇中の青少年活動について

学カアップ講座日：7月28日・8月5日・8月11日・8月18日の4回開催されます。

場所：高勢地区公民館 午前9時から11時まで

※ 申し込みされていない人も気軽に参加できます。

8月18日最終日参加する人は、米1合持参してください。

終了後、楽しい昼食作りを計画しています。

行事：日時 8月2日（日） 朝 実光発8時30分

場所 ① またのがわ発電所を見学します

② 遊園地 大山フィールドアスレチック「森の国」



おしらせコーナー

9月6日（日） 第44回 高勢地区運動会 が開催されます

※ 公民館部会開催 8月5日（水）午後7時30分～

高勢地区公民館をご利用の方は、お気軽にご連絡ください。

高勢地域協議会事務局：43-1040（尾崎）又は役場 総務課：43-3500 佐々木・藤井

E-mailアドレス：takase@town.misasa.tottori.jp

小城内市・ほおずき市

～今年は10年目の記念市です！～

お盆の準備は済みましたか？住民が真心込めた数々の品を展示販売しています。今年も楽しい催しが計画されていますので、是非お出かけ下さい。お待ちしております。

日時 **8月9日(日) 午前9時～**

場所 小城内公民館前

販売品 ☆夏の風物詩 ほおずき
☆源流豆腐・おぼろ豆腐
☆揚げたての油揚げ
☆地元産の野菜や盆花・お餅等
☆お楽しみコーナーあり

【主催】小城内区・でべその会・がき大将ネットワーク

馬場の滝まつり

真夏の恒例イベント「馬場の滝まつり」が開催されます。馬場の滝で、すれちがう度に、お元気でしたかと声掛け合い、懐かしく再会できる機会です。お盆で帰省された方なども大歓迎！みなさんが誘い合って、是非、お出かけ下さい。

日時 **8月15日(土) 午前11時～**

場所 馬場の滝（三朝町小城内）

催し物 ◎川魚（ヤマメ等）つかみ取り
◎源流豆腐
◎そうめん流し など

【主催】小城内区【後援】高勢地域協議会

三朝町各地域合同要望会が開催されました 7月10日

総務部会で協議検討した要望事項を、出席した代議員7名の代表として小椋会長が提案し発言されました。その結果、次の回答がありました。

- ① 森～実光間の安全施設整備（ガードレール）及び除草
 - ・ ガードレールについては、現地を確認のうえ、設置します。
 - ・ 視距を確保の為に除草等実施するが、民地の雑木については、土地所有者で伐採等対処していただきたい。
- ② 人形峠と間違える車両があるため案内標識の整備充実
 - ・ 設置状況から追加の設置は困難。町道へ案内板の設置を町に要望してください。
- ③ 小城内集落内の側溝整備
 - ・ 本年度、現地調査の上、必要な箇所については事業着手します。
- ④ 高勢公民館前に魚道の整備
 - ・ 魚道整備については、中部総合事務所で整備することは困難ですが、鳥取県版河川・道路ボランティア促進事業の活用はどうでしょうか。
- ⑤ 小城内地内の砂防及び急傾斜地崩壊対策事業の促進
 - ・ 一ノ谷川は、平成20年度から実施中です。急傾斜地崩壊対策事業については、土砂災害防止基礎調査を前倒して実施し状況把握を行いたい。



下谷学級・・野外研修

7月2日・17名の参加で、江府町にある西日本最大級の揚水式発電の俣野川発電所、とっとり花回廊を満喫し、そして蒜山高原での研修と充実した一日でした。

特に、発電所では、貴重な体験に皆さん感激しました。

福居特派員

森はいのち「高勢の森」整備事業

7月9日・「とっとり県民の森づくり推進事業」に住民20名が参加しました。

果実のなる木を植樹して3年になり、毎年継続して植樹を行っていることで、やっと「森」の感じが現れてきたようです。

昨年は、高勢の森と称して看板を立地し、名所として森の成長を見守りたいと思います。



